

## 学校情報

### ①学校の概要、目標及び計画

学校名	設置年月日	校長名	所在地・連絡先
大宮医療秘書専門学校	平成23年3月28日	増田 泰朗	〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-197-1 (電話) 048-658-0850
設置者名	設置年月日	代表者名	所在地・連絡先
学校法人 三幸学園	昭和60年3月8日	昼間 一彦	〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目23番16号 (電話) 03-3814-6151
学校の教育・人材養成の目的			
学校教育法に基づき、医療・福祉関連分野において活躍する人材を育成する為、必要とされる知識と技能を教授することを目的とする。			
沿革	<a href="http://www.sanko.ac.jp/about/history/">http://www.sanko.ac.jp/about/history/</a>		

### ②各学科等の教育

学科	修業年限	入学定員	収容定員
医療秘書科	2年	120人	240人
医療事務科	1年	40人	40人
診療情報管理士科	3年	40人	120人

<客観的な指標の算出方法>

客観的な指標の算出方法
全履修科目の評定（5点法で示されたもの）の和を科目数で除したものを「評定平均」とし、年に2回（期末ごとに）一覧管理を行うことで、成績の分布状況を把握する。

<卒業要件について>

卒業要件	
本校に修業年限以上在学し、所定の単位を修得し校長に卒業を認められた者に、卒業の認定を行う。	
医療秘書科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療従事者として、受付対応、レセプト業務、看護補助、医師事務作業補助者等ができる知識を有する。</li> <li>・病院・クリニックにおいてチーム医療の一員としての自覚を持ち、即戦力となる。</li> </ul>
医療事務科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療従事者として、受付対応、レセプト業務等ができる知識を有する。</li> <li>・病院・クリニックにおいてチーム医療の一員としての自覚を持ち、即戦力となる。</li> </ul>
診療情報管理士科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診療情報管理士認定資格を保持し、診療情報管理士としての基本的な知識と、情報活用に必要な高度なパソコンスキルを有する。</li> <li>・高いホスピタリティ・コミュニケーション力を有する。</li> <li>・チーム医療の中心的役割、及び、病院経営に貢献できる経営に関する知識を有する。</li> </ul>

<取得可能な資格について>

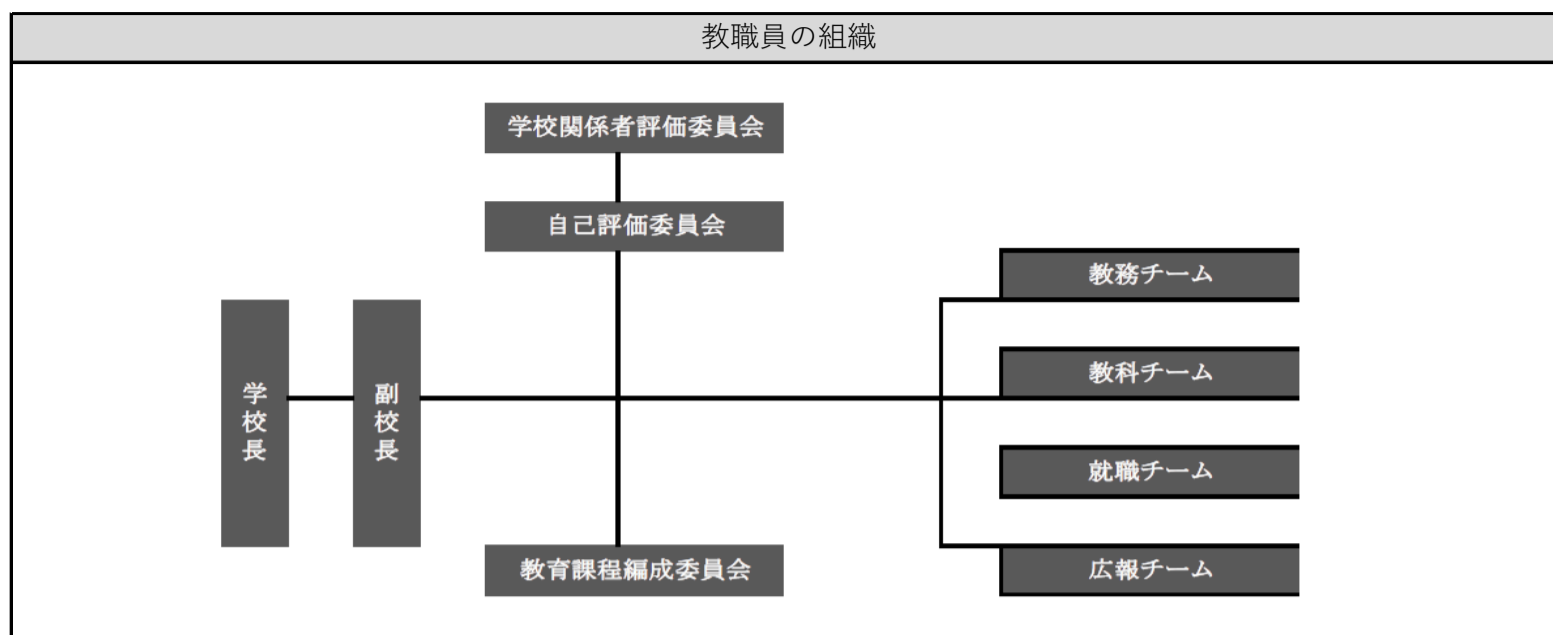
取得可能な資格	<a href="https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/jobdata/skill_introduction.shtml">https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/jobdata/skill_introduction.shtml</a>
---------	---

<卒業後の主な進路について>

就職実績	<a href="https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/jobdata/jobdata.shtml">https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/jobdata/jobdata.shtml</a>
------	---

③教職員

専任教員	12人
兼任教員	25人
事務職員	3人



<教職員の専門性について>

名前	専門分野	資格・職歴等
佐藤 木綿子	医療事務・診療実務	医療事務技能検定1級／施設基準管理士 病院・クリニックでの受付、病棟クラーク、レセプト業務
西村 早紀	医療事務 医療事務コンピュータ	診療報酬請求事務能力認定（医科）／医事コンピュータ技能検定2級 医療事務コンピュータ導入に伴うインストラクター業務
稲葉 妃香	医療事務・介護事務	診療報酬請求事務能力認定（医科） 病院・クリニックでの医療事務、社会人向け医療事務講座講師
小川 千絵	医療事務・歯科事務	医療事務技能審査1級／医師事務作業補助技能認定 社会人向けスクールでの医療事務講座・歯科事務講座講師
東城 恵子	診療情報管理士	診療録管理士／診療情報管理士 病院での診療情報管理士業務

④キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育への取組	<a href="https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/jobdata/support.shtml">https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/jobdata/support.shtml</a>
実習実技への取組	<p>カリキュラムに則した現場実習を行い、より実践的な教育機会としている。</p> <p>&lt;医療秘書科 医療機関実習&gt;</p> <p>20日間の体験実習を行う。医療事務業務についての理解を深め、基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。学校と実習先との事前打ち合わせ、担当教員による実習期間中の訪問等により、適宜課題発見等のケアを行っていく。</p> <p>終了後には振り返りを実施し、実習先からの評価に基づいたフィードバックを行うものとする。</p>

⑤様々な教育活動・教育環境

学校行事	<a href="https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/schoolguide/year.shtml">https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/schoolguide/year.shtml</a>
------	---

⑥学生の生活支援

生活上の諸問題（中途退学、心身の健康）への対応
担任制を取り、心身の健康問題、学校生活上の諸問題について早期発見・対応できるよう、日々個人面談等を実施している。また出欠席の状況等について、必要に応じて適宜保護者とも共有を図り、連携体制を整えている。担任のみならず各クラスに副担任も配置することで学生が相談をしやすい環境を整えている。また希望者に対してはスクールカウンセリングを行えるよう、カウンセラーを配置している。

⑦学生納付金・就学支援

学生納付金	<a href="https://www.sanko.ac.jp/pdf/omiya-med/guideline_2023/guideline_01.pdf">https://www.sanko.ac.jp/pdf/omiya-med/guideline_2023/guideline_01.pdf</a>
就学支援	<a href="https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/guidelines/">https://www.sanko.ac.jp/omiya-med/guidelines/</a>

⑧学校の財務

事業報告書	<a href="https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf">https://www.sanko.ac.jp/pdf/share/disclosure/9.pdf</a>
-------	---